

おもな事業

平成20年度に行うたくさんの方々の事業の中から、総合計画に掲げた事業を中心に紹介します。

◇…総合計画
○…総合計画以外の新規事業

子育て支援と健康福祉の充実

- ◆ 勝北統合保育所建設事業 6億5459万円
平成21年度開設に向け、施設の建設に取り掛かります。
- ◆ 倭文保育所建設事業 1億5612万円
平成22年度の移転・新築を目指し、今年度は用地造成や実施設計などを行います。
- ◆ 地域療育整備事業 1313万円
神南備園で実施してきた地域療育事業を「津山すこやか・子どもセンター」に移し、健康指導部門と連携して、児童デイサービス「てけてけ」と療育相談を行い、より効果的で質の高い療育事業を進めます。

人づくりと文化の振興

- ◆ 新洋学資料館建設事業 5億9709万円
洋学資料館を移転・新築します。
- ◆ 中島病院旧本館整備調査設計委託料 200万円
官民協働で策定した活用プランの趣旨を活かし、地域活性化や観光振興にも役立つ施設にします。
- ◆ 小・中学校耐震診断委託料 7150万円
平成20年度で市内すべての小・中学校の耐震診断が完了します。
- ◆ 小学校改築・耐震補強等事業 4億4730万円
高田小学校管理棟の改築を行います。また、高田小学校教室棟と西小学校で耐震補強と大規模改修を行います。

産業振興と雇用の創出

- 農業振興地域整備計画作成業務委託料 286万円
旧市町村の農業振興整備計画を一本化するとともに、総合的に見直し、農業の健全な発展に取り組みます。
- ◆ 企業誘致推進事業 112万円
津山産業・流通センターや久米産業団地などへの企業誘致を進めます。

安全な暮らしと都市基盤の整備

- ◆ 地域高速情報通信施設整備事業（調査設計） 2700万円
加茂、阿波地域のブロードバンドインターネット環境を整備するため、CATVエリアの拡大について調査設計を行います。
- ◆ 除雪ドザー購入 1100万円
9トン級の除雪ドザーを阿波支所に導入します。
- ◆ 緊急地方道路整備事業 8億930万円
総社川崎線の沿々林田間や高専橋などの市内幹線道路の整備に着手します。
- ◆ 住宅マスタープラン策定事業 500万円
合併で拡大した市域全体の視点から、本市の恵まれた自然環境や津山らしさを活かした適切な住宅政策を推進するために、今後の住宅施策の総合的な指針となる住宅マスタープランを策定します。
- 電子入札システム導入 870万円
平成21年度の本格導入を目指し、システムを県内の他団体と共同開発します。

美しい自然と快適空間の形成

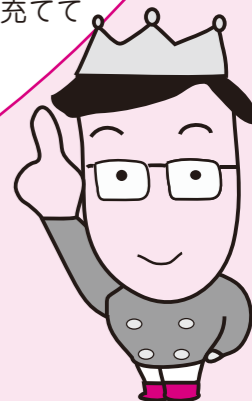
- 地球温暖化対策地域推進計画策定 365万円
市民、事業者、市民団体、行政の協働により「地球温暖化対策地域推進計画」を策定し、二酸化炭素の排出削減に取り組みます。
- ◆ クリーンセンター建設事業 8703万円
新しいクリーンセンター建設に向け、環境影響評価や測量・各種調査などを行います。

そのほかの事業

- ◆ 市制施行80周年記念式典 250万円
平成21年2月11日に、市制施行80周年記念式典を催します。

行革王子の「しあわせ枠」

市が現在進めている行財政改革。ただ経費削減をするだけでなく、その効果をどう活かしていくかも大切なことです。今回、平成19年度の行財政改革効果額の約1割に当たる8,000万円を財源にし、子育て支援や安全安心のまちづくりなどの分野に充てています。



「しあわせ枠」事業

- 包括的連携協定関係費 34万円
美作大学・津山高専・津山市による連携協定の締結記念の式典・講演会を開催します。
- 協働のまちづくり推進事業 166万円
協働マニュアルの作成、住民自治協議会方式による住民自治組織の仕組みづくりなどを行います。
- 母子保健推進事業 3154万円
妊娠や出産に掛かる経済的負担を軽減するために、健診無料券を2回分から5回分に増やします。
(9ページに関連記事)
- AED設備導入事業 1609万円
市民が参加する行事などに携帯型のAED（自動体外式除細動器）を無料で貸し出します。また、小・中学校と体育施設にAEDを設置します。
(9ページに関連記事)

災害時避難所表示板設置事業 380万円

支所の避難所43カ所と新たに指定した避難所3カ所に表示板を設置し、住民が迅速に避難できるようにします。

障害者自立支援対策臨時特例事業 118万円

衆楽園駐車場の身体障害者用トイレに、温水シャワー付オストメイト（人工肛門・人工膀胱造設者）対応トイレを整備します。

特別保育事業（障害児保育） 1865万円

保育園での集団生活が可能な障害児を受け入れている民間保育園に対し、保育士配置に掛かる費用に対する補助金を増額します。

地球温暖化対策事業 282万円

エコドライブなどの啓発・普及を行います。また、市庁舎の壁面でアサガオなどのソル科の植物を栽培し、庁舎の温度上昇を抑制し、冷房の使用を控えます。
(10ページに関連記事)



▲昨年の夏休み子どもまつり（移動水族館展）

夏休み期間中に、アルネや中心商店街で、子どもや家族連れが環境問題や生態系を学習しながら楽しめるイベントを開催します。

学校給食食育推進事業 200万円
食に関する講演会や給食試食会などを開催します。

地域げんき事業 100万円
小学校区以上で、スポーツ少年団、PTA、体育指導委員などが中心となり、地域住民が参加できる地域スポーツのモデル事業を行います。